

建物全景。右側が雄和小、左が雄和中



# 絆つながる新校舎

## 雄和小学校、いよいよ4月開校

雄和地域の川添・種平・戸米川・大正寺小学校が統合し、この春、いよいよ「雄和小学校」が誕生します！校舎は、雄和中学校に併設され、新たな交流を通して豊かな心が育まれます。



校章

色は、ピンク・緑・水色と、豊かな自然を連想させる彩色になりました

### 校歌

作詞 花岡 恵  
作曲 橋本 祥路

一輝く光にかこまれて  
笑顔と笑顔かわしあう  
元氣いっぱいたくましく  
夢に向かって学んでゆこう  
二やさしい風にさそわれて  
心と心つなぎあう  
愛と勇気たずさえて  
希望に向かって進んでゆこう  
流れ豊かな雄物川  
息吹広がる高尾山  
雄和の自然に育まれ  
遙かな未来へ飛び立とう



完成イメージ(当初)

### 【建物概要】

**住所**▶雄和石田字蟹沢40  
**校舎棟**▶鉄筋コンクリート造  
3階建 延床面積約2,160㎡  
**体育館棟**▶鉄筋コンクリート造  
一部鉄骨造平屋建 約550㎡

### 交流の輪を広げ 豊かな心を育む校舎に

雄和小学校は、既存の雄和中学校に併設した造りになっており、その南側に校舎棟と体育館棟を建設しました。

小学校と中学校が廊下でつながっているのが特徴で、校舎全体がぐるりと「ロ」の字型になっています。両校どちらからも移動しやすく、子どもたちが普段から交流しやすい形にしました。

職員室や特別教室なども共通で使用します。中庭には低学年の児童が遊んだり、多目的な授業に利用できるよう、人工芝を敷きました。

この校舎がめざすのは、小・中一貫の考えに立った「系統的・発展的な教育」です。さまざまな交流を通して豊かな心を育み、同時に地域との連携を深め、子どもたちに、ふるさと雄和への愛着と誇りを持ってもらうような環境整備に努めています。



昨年9月に行った、校章デザインのワークショップの様子

### 校章は4つの学校が 交わるデザインに

雄和小の校章は、まずは4つの小学校の5・6年生が作った11点の案の中から、各校1点ずつ優秀賞4点を選定。その後、秋田公立美術大学の学生と共同ワークショップを開催し、その4点のデザインの修正を行った上で、さらに選定委員会で審査した結果、上のデザインに決定しました。

デザインの原案は、種平小学校6年の伊藤華さん。雄和の自然を思い、なおかつバランスのとれた素敵な校章ですね。

### ◆デザインのコンセプト

中心の花は雄和町時代の町の花「つつじ」を、後ろの台形は雄和地域の代表的な山「高尾山」を、花を囲む曲線は「雄物川」をイメージしています。さらに、雄物川の川筋を4本にして交差させ、雄和地域の4つの小学校が交わる様子を表現しました。

平成27年 国勢調査速報から

秋田市の人口は  
315,374人



平成27年10月1日に行われた国勢調査の速報値が公表されました。

総務省統計局によると、秋田市の人口は315,374人で、平成22年の国勢調査に比べて8,226人減少しました(増減率-2.5%)。世帯数は135,369世帯で、平成22年に比べて4,051世帯増加しました(増減率+3.1%)。また、1世帯当たりの人数は2.33人となり、平成22年の2.46人から減少しています。

東北6県の県庁所在都市の状況

	H27年の世帯数と人口 *( )内は前回H22年の人口。		前回調査との 人口比較
秋田市	135,369 世帯	315,374人 (323,600人)	-8,226人 増減率 -2.5%
青森市	118,279 世帯	287,622人 (299,520人)	-11,898人 増減率 -4.0%
盛岡市	128,848 世帯	297,669人 (298,348人)	-679人 増減率 -0.2%
仙台市	499,090 世帯	1,082,185人 (1,045,986人)	+36,199人 増減率 +3.5%
山形市	100,669 世帯	252,453人 (254,244人)	-1,791人 増減率 -0.7%
福島市	122,229 世帯	294,378人 (292,590人)	+1,788人 増減率 +0.6%

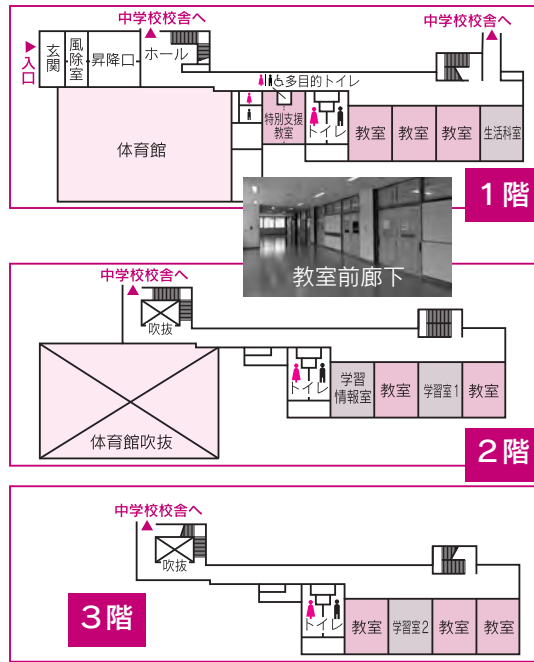
\*平成27年の数字は速報値です。総務省が今年10月に公表予定の「確定値」とは異なる場合があります。

問い合わせ

情報統計課調査統計担当 ☎(866)1964

校舎  
平面図

普通教室(8クラス)、特別支援教室、生活科室、教材室、トイレなどを設置しました



開放感ある階段の吹抜

みんなの好きな言葉を  
紡いだ自慢の校歌

校歌作りは始めに、4つの小学校の児童から歌詞に入りたいキーワードを募集しました。512点の応募があり、その中から「未来」「雄物川」「高尾山」「希望」「雄和」などが選定委員会により選ばれました。

そして、それらの言葉をキーワードにした校歌の作詞作曲を、秋田県出身の作曲家で、数多くの合唱曲や校歌などを手がけている、橋本祥路さんに依頼。子どもたちの思いをのせた自慢の校歌ができあがりました。

現在、各小学校で校歌を練習中です。新しい校歌を聴ける日を楽しみにお待ちください。

\*作詞の「花岡恵」は橋本さんのペンネームです。

雄和小の開校式は4月6日(水)、入学式は4月8日(金)です。新しい友だちや中学生のお兄さん・お姉さんたちが待っているピカピカの校舎。笑顔で登校する子どもたちが見られるのが楽しみです!

●問い合わせ  
校舎建設は市教育委員会総務課 ☎(866)2242、校章・校歌などは学事課 ☎(866)2243